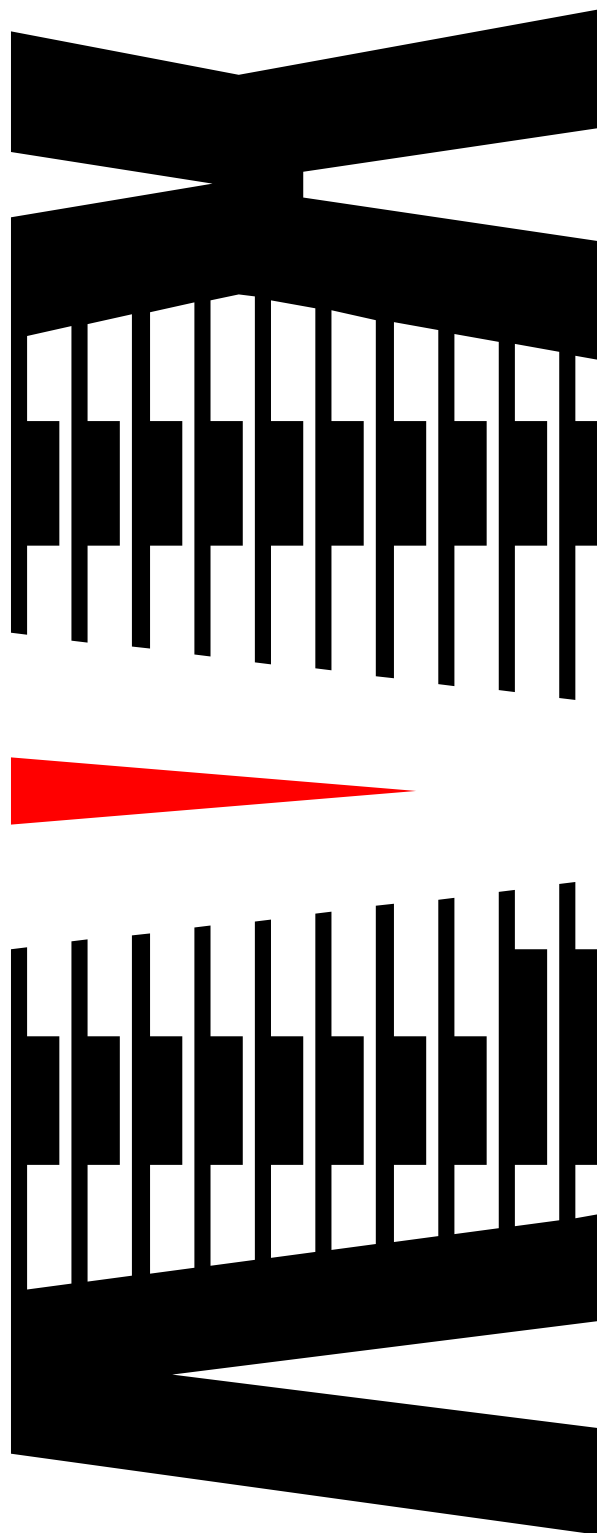


“アルビクス” S D I 用スーパー装置 DVS-10S

設定ソフトウェア 操作説明書

Ver.4.0



目 次

	ページ
1. 概要	2
2. 設定ソフトウェア操作説明.....	2
2.1 メイン画面.....	2
2.1.1 メニューバー.....	3
2.1.2 操作ボタン.....	5
2.1.3 編集内容画面.....	6
2.1.4 出力中表示内容画面.....	6
2.1.5 ステータスバー.....	6
2.2 編集画面.....	7
2.2.1 文言編集ボタン.....	8
2.2.2 文字装飾ボタン.....	10
2.2.3 マットボタン.....	12
2.2.4 ロゴボタン.....	14
2.2.5 日時/タイマーボタン.....	16
2.2.6 決定ボタン・キャンセルボタン.....	19
2.3 タイマースケジュール設定画面.....	20
2.4 一行文言モード.....	24
2.4.1 一行文言編集画面.....	25

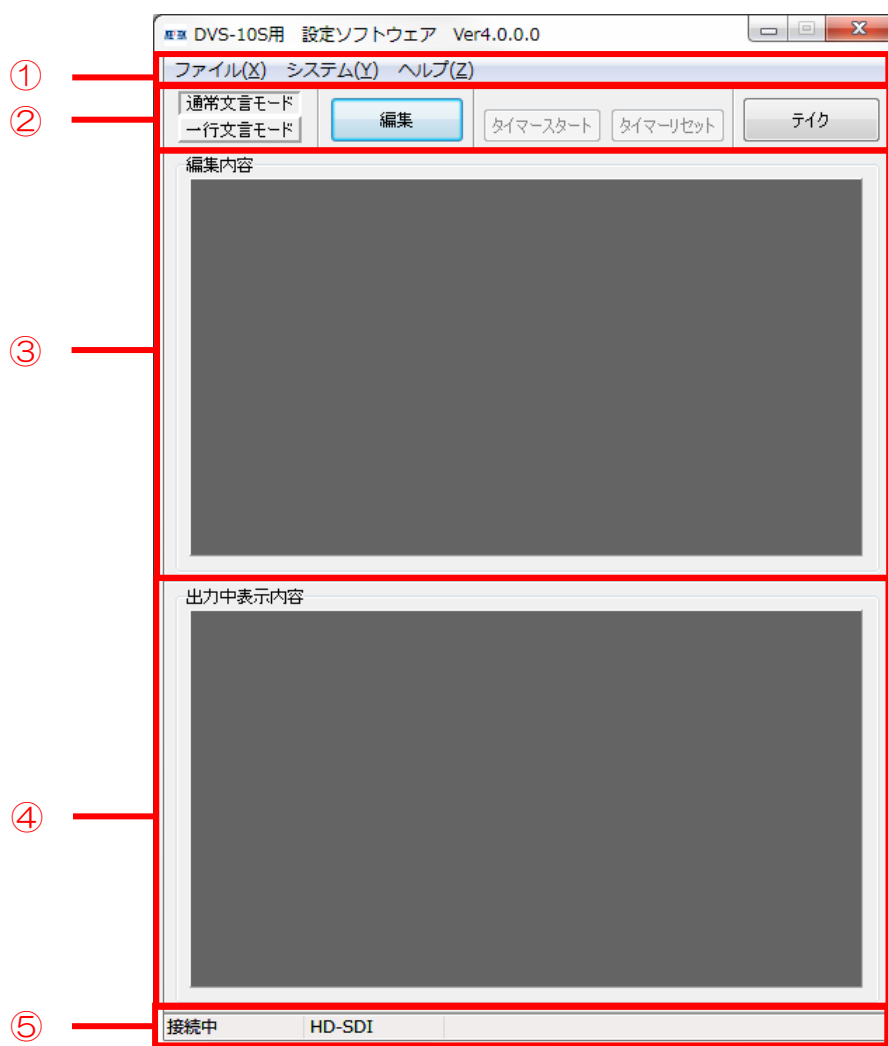
1. 概要

本書は、SDI用スーパー装置「DVS-10S」（以下、DVS-10S）の設定ソフトウェアについて説明するものです。

2. 設定ソフトウェア操作説明

◇本章では、設定ソフトウェアの操作方法について説明します。

2.1 メイン画面

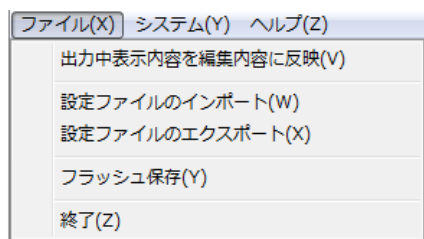


詳細については以下を参照してください。

- ① 2.1.1 メニューバー
- ② 2.1.2 操作ボタン
- ③ 2.1.3 編集内容画面
- ④ 2.1.4 出力中表示内容画面
- ⑤ 2.1.5 ステータスバー

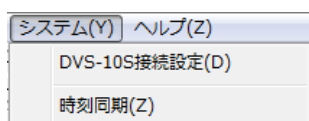
2.1.1 メニューバー

1) 「ファイル」メニュー

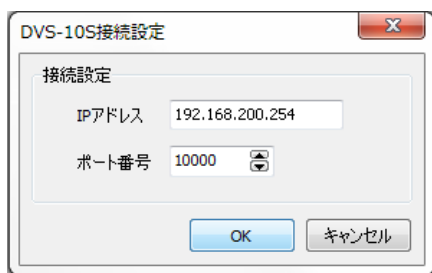


- ・ 出力中表示内容を編集内容に反映
現在DVS-10Sがモニタ出力を行っている表示内容を設定ソフトウェアの編集内容に読み込んで反映を行います。
これにより現在出力されている内容を引き継いで編集を行うことが可能となります。
- ・ 設定ファイルのインポート
設定ファイルを読み込んで、設定ソフトウェアの編集内容へ反映します。
- ・ 設定ファイルのエクスポート
設定ソフトウェアの編集内容を設定ファイルへ保存します。
- ・ フラッシュ保存
現在のテイクされている内容をDVS-10S本体のフラッシュメモリに保存します。
これにより本体の電源が再投入された際はフラッシュメモリに保存された設定内容が反映されるようになります。
フラッシュ保存を行わなかったテイク内容は、本体の電源を再投入すると消去されます。
- ・ 終了
設定ソフトウェアを終了します。

2) 「システム」メニュー



- ・ DVS-10S 接続設定
接続先DVS-10SのIPアドレス・ポート番号を設定します。



- ・ 時刻同期
DVS-10S本体内の時計をパソコンの時刻と同期します。

3) 「ヘルプ」メニュー



- ・バージョン情報
- ・ハードウェア

DVS-10S本体のバージョン、接続先IPアドレス、接続状況等の確認画面を表示します。

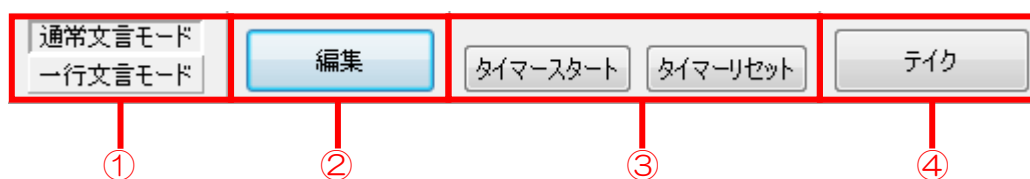


- ・ソフトウェア

DVS-10Sソフトウェアのバージョン情報の確認画面を表示します。



2.1.2 操作ボタン



① 文言モード切り替えボタン

- ・ 通常文言モード
通常の文言表示を行いたい場合に選択します。
- ・ 一行文言モード
一行ずつの登録文言を切り替えて表示したい場合に選択します。
詳細は「2.4 一行文言モード」を参照してください。

② 編集ボタン

編集画面を開いて、各種編集が行えます。
詳細は「2.2 編集画面」を参照してください。

③ タイマースタート・リセットボタン

タイマー機能が設定されている場合に使用できます。

- ・ タイマースタート/ストップボタン
「2.3 タイマースケジュール設定画面」で設定したタイマーをスタート・ストップします。

タイマースタート ボタンは、クリックしてタイマーがカウントダウンしている間、

タイマーストップ ボタンに切り替わります。

- ・ タイマーリセットボタン
タイマーをリセットします。

④ テイクボタン

編集内容画面で設定した内容をテイクします。

2.1.3 編集内容画面

編集内容画面では、現在編集中で、テイク時に転送される内容を表示します。

2.1.4 出力中表示内容画面

出力中表示内容画面では、現在DVS-10Sがモニタに出力を行っている内容を表示します。

2.1.5 ステータスバー



- ①現在の接続状態が接続中であれば「接続中」、切断中であれば「切断中」を表示します。
- ②入力信号の種類がHDであれば「HD-SDI」、SDであれば「SD-SDI」、まだ判定できていない場合は「同期断」を表示します。
- ③テイクに失敗した場合に「エラー応答受信」を表示します。

2.2 編集画面

◇ スーパーの文言、文字装飾、日付時刻表示等の編集を行います。

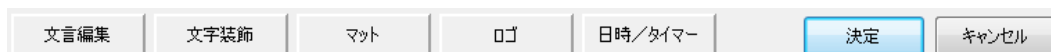


1) 本画面の表示

メイン画面の  ボタンをクリックします。

2) 各種設定

画面上部のボタンより各設定を行います。

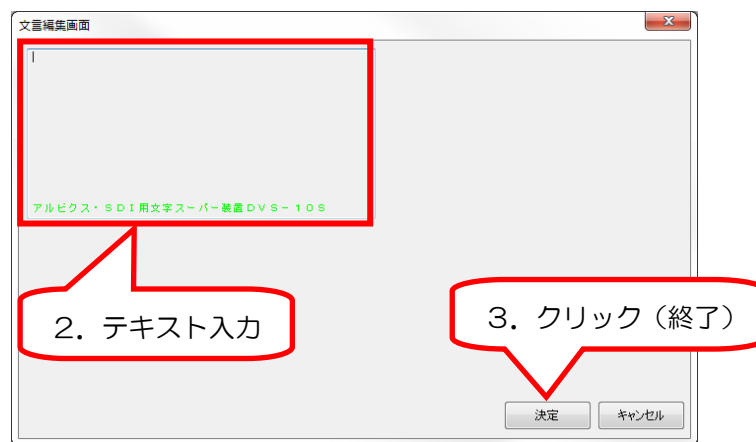


各ボタンの詳細は以下を参照してください。

- 2.2.1 文言編集ボタン
- 2.2.2 文字装飾ボタン
- 2.2.3 マットボタン
- 2.2.4 ロゴボタン
- 2.2.5 日時/タイマーボタン
- 2.2.6 決定ボタン・キャンセルボタン

2.2.1 文言編集ボタン

◇ 通常文言モード時の文言の編集を行いたい場合に選択します。



① 文言編集ボタンをクリックします。

②文言編集画面が表示されます。文言を入力してください。

シフトJIS第1、第2水準の全角文字が入力可能です。

※入力できる文字数は「2.2.2 文字装飾ボタン」で設定する文字サイズにより異なります。以下の表を参考に入力してください。

表1. 文言の表示可能文字数と表示可能行数

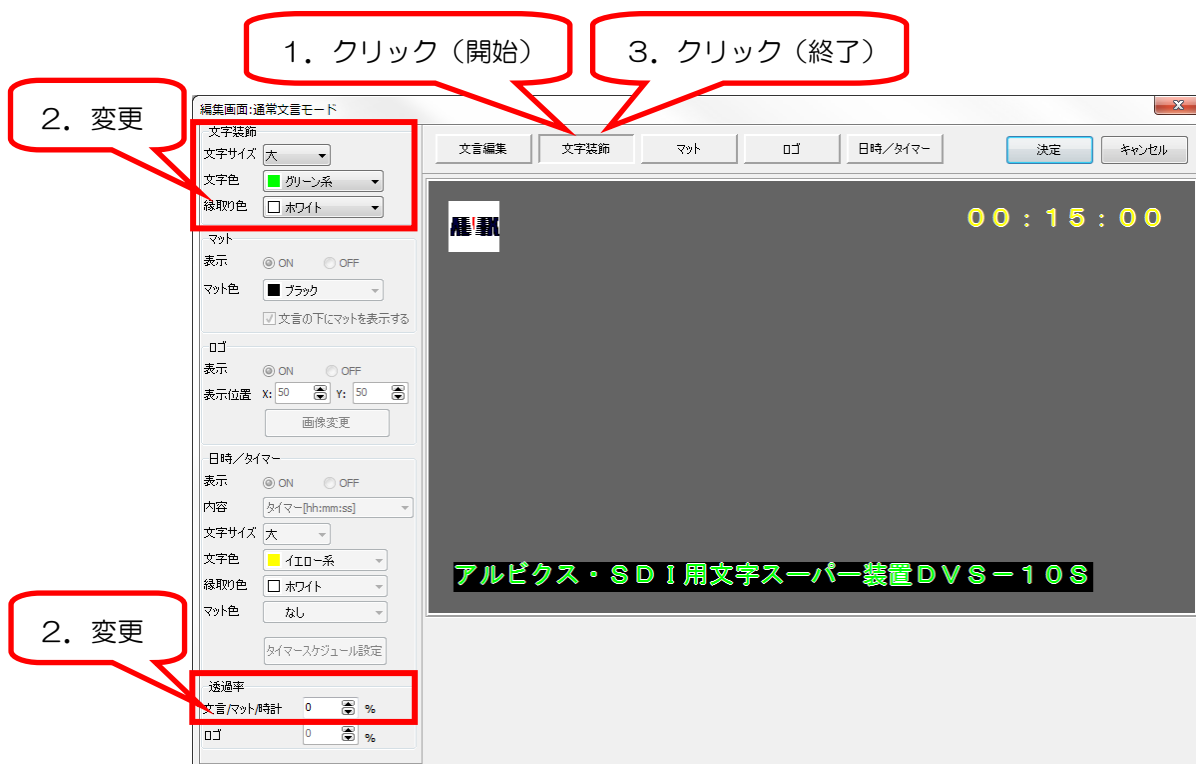
入力信号	文字サイズ	表示可能文字数	表示可能行数
SD	小	1~40	1~28
	中	1~30	1~18
	大	1~20	1~14
HD	小	1~54	1~30
	中	1~37	1~20
	大	1~28	1~15

③文言編集画面の決定ボタンをクリックします。

文言編集画面が閉じ、編集画面に文字が表示されます。

2.2.2 文字装飾ボタン

◇ 文言文字の装飾を行いたい場合に選択します。



①文字装飾ボタンをクリックします。

②文字装飾の編集領域と透過率（文言/マット/時計）が変更可能になります。
文字サイズ、文字色、縁取り色、透過率の変更が行えます。

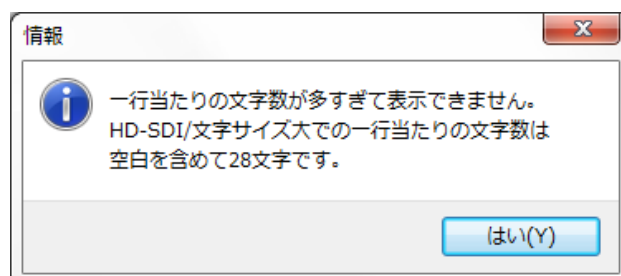
・文字サイズ

「小」「中」「大」の3種類から選択できます。



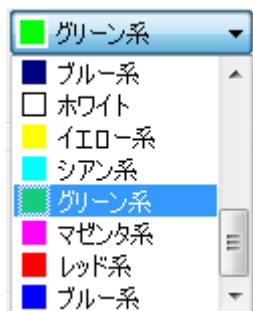
※文字サイズの変更時に、表示可能文字数や表示可能行数を超えるような場合は、下記のような情報が表示されて、文字サイズの変更ができません。

（前ページ「表1. 文言の表示可能文字数と表示可能行数」を参照してください。）



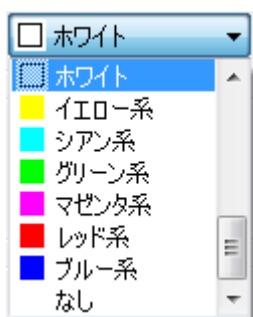
- ・文字色

「暗」「中」「明」でそれぞれ7系統の色が選択できるようになっており、「計21色」から選択できます。



- ・縁取り色

「暗」「中」「明」でそれぞれ7系統の色と「なし」が選択できるようになっており、「計21色 + なし」から選択できます。



- ・透過率

文言/マット/時計の共通透過率を設定できます。

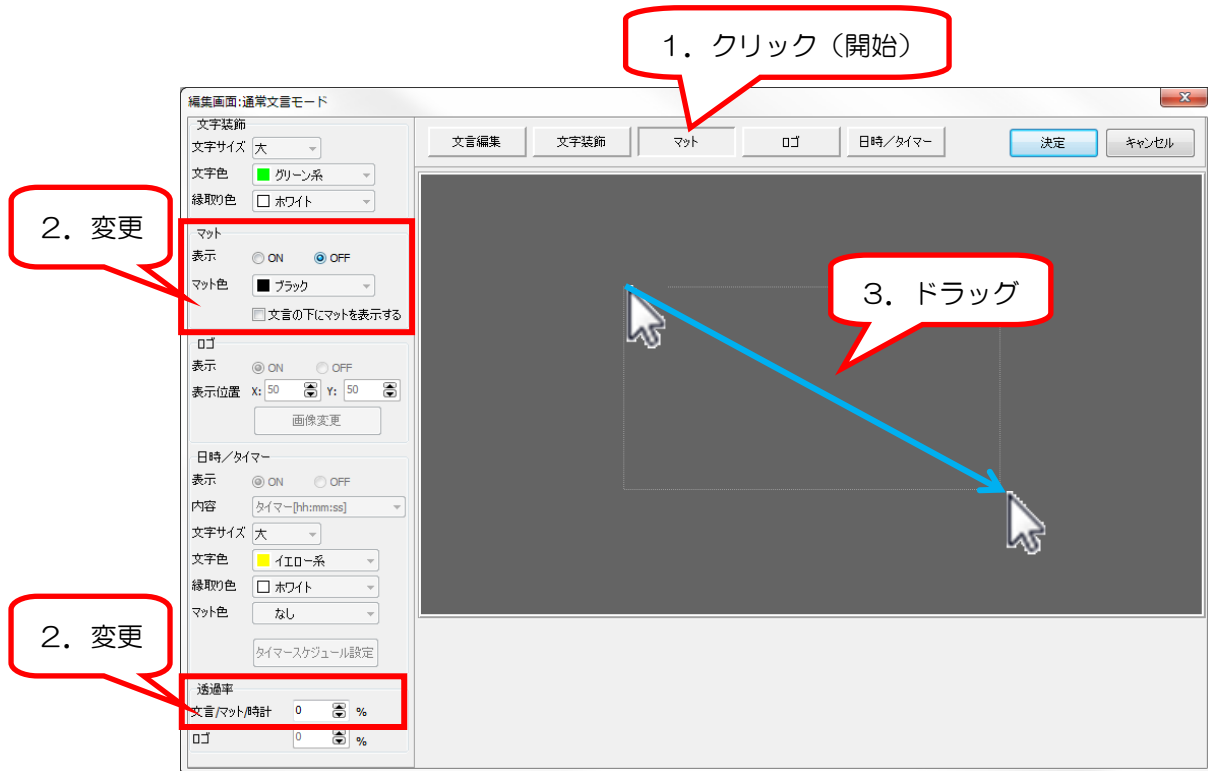
透過率の設定可能範囲は0～95%で、0%が透過無しです。



③再度、文字装飾ボタンをクリックすると変更可能状態が終了します。

2.2.3 マットボタン

◇ マットの設定を行いたい場合に選択します。



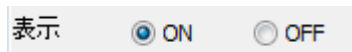
① マットボタンをクリックします。

②マットの編集領域と透過率（文言/マット/時計）が変更可能になります。

表示のON/OFF、マット色、透過率の変更が行えます。

・表示

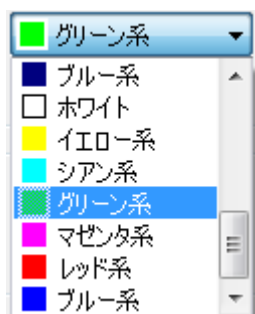
ON/OFFが変更できます。



・マット色

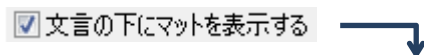
「暗」「中」「明」でそれぞれ7系統の色が選択できるようになっており、

「計21色」から選択できます。



・文言の下にマットを表示する

チェックを付けると、文言部分の背面にマットを表示します。



アルピクス・SDI用文字スーパー装置DVS-10S

※移動やサイズを変更、もしくは表示をOFFにする場合はチェックを外してください。

・透過率

文言/マット/時計の共通透過率を設定できます。

透過率の設定可能範囲は0～95%で、0%が透過無しです。



③表示がOFFの状態、編集操作画面上でドラッグすると、マットが挿入されます。

④マット領域の移動や、サイズ変更もマウス操作にて行うことができます。

⑤再度、マットボタンをクリックすると変更可能状態が終了します。

2.2.4 ロゴボタン

◇ ロゴの設定を行いたい場合に選択します。



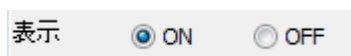
①ロゴボタンをクリックします。

②ロゴの編集領域と透過率（ロゴ）が変更可能になります。

表示のON/OFF、表示位置、画像、透過率の変更が行えます。

・表示

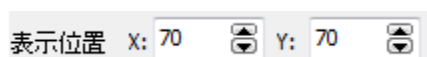
ON/OFFが変更できます。



・表示位置

ロゴの表示位置を任意で設定します。

設定する値は、ロゴの左上の座標になります。



水平：SD-SDI時「0~720」 / HD-SDI時「0~1920」

垂直：SD-SDI時「0~480」 / HD-SDI時「0~1080」

の範囲で設定します。

・画像変更ボタン

ロゴの画像を変更したい場合は、 ボタンをクリックします。

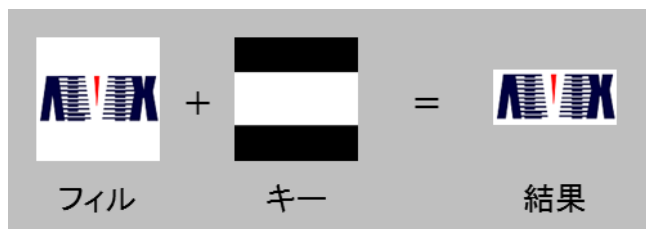
画像変更画面が表示されますので、 ボタンより画像を変更します。



※ロゴに使用する画像は
フィル、キー共に
・128×128ピクセル
・ビットマップ形式
をご用意ください。

【「フィル」と「キー」とは】

下図のように、元画像（フィル）をキーで抜いたものをモニタ上に表示します。

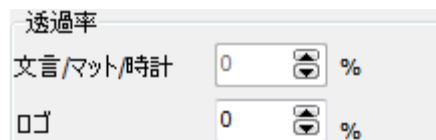


※設定ソフトウェア上では、フィルのみが表示されます。

・透過率

ロゴの透過率を設定できます。

透過率の設定可能範囲は0～95%で、0%が透過無しです。



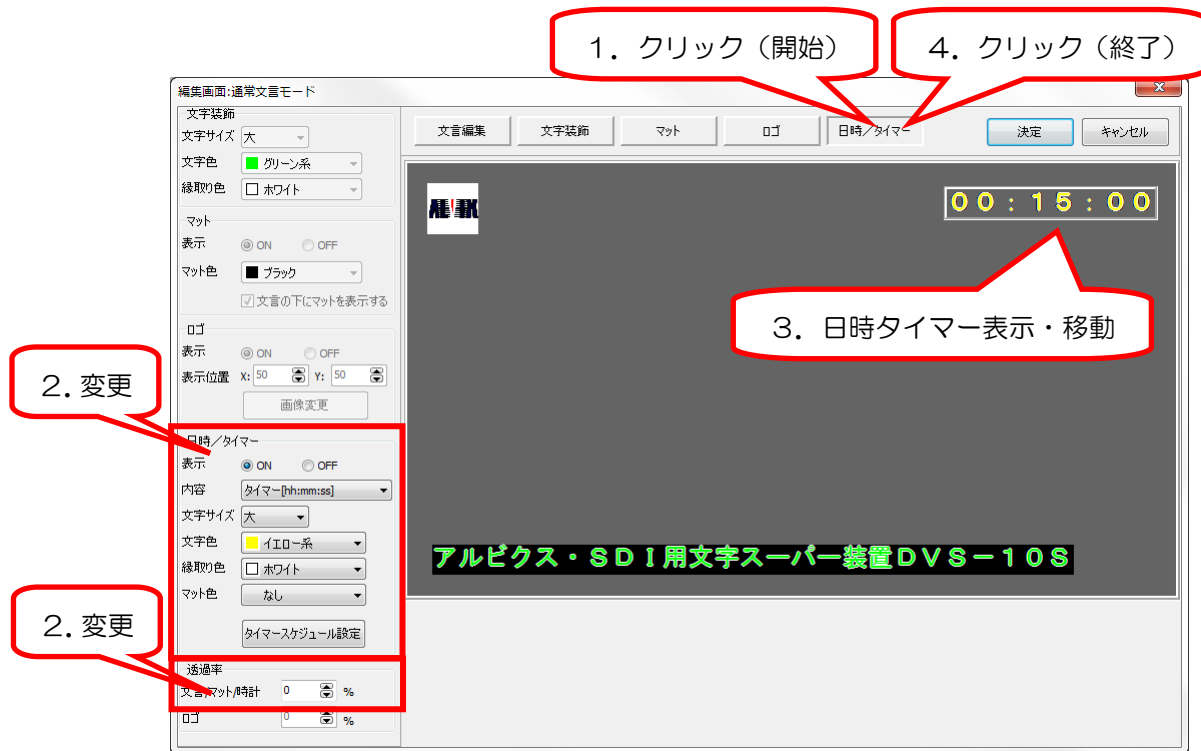
③表示をONにすると編集操作画面上にロゴが表示されます。

マウス操作にてロゴの移動を行うことができます。

④再度、ロゴボタンをクリックすると変更可能状態が終了します。

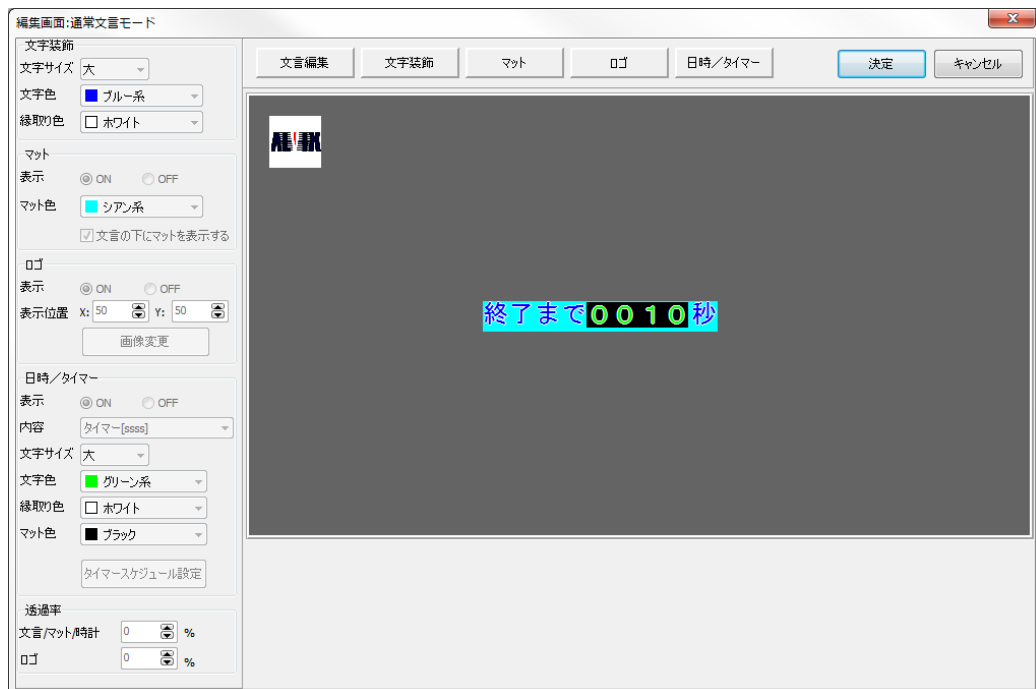
2.2.5 日時／タイマーボタン

◇ 日時／タイマー機能の設定を行いたい場合に選択します。



【タイマーとは】

下図の様にモニタ上でカウントダウン表示を行いたい場合に使用します。



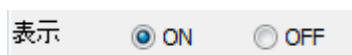
①日時／タイマーボタンをクリックします。

②日時／タイマーの編集領域と透過率（文言/マット/時計）が変更可能になります。

表示のON/OFF、表示内容、文字サイズ、文字色、縁取り色、マット色、透過率の設定が行えます。

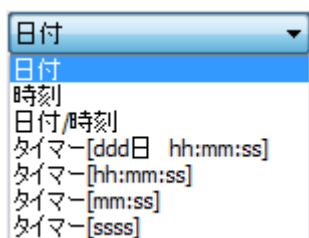
・表示

ON/OFFが変更できます。



・内容

「日付」「時刻」「日付/時刻」「タイマー[ddd日 hh:mm:ss]」「タイマー[hh:mm:ss]」「タイマー[mm:ss]」「タイマー[ssss]」の7種類から選択できます。



※ここでタイマーのいずれかを選択すると **タイマースケジュール設定** ボタンが有効となり、タイマースケジュール設定を行うことができるようになります。詳細は「2.3 タイマースケジュール設定画面」を参照してください。

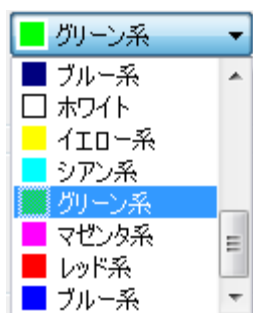
・文字サイズ

「小」「中」「大」の3種類から選択できます。



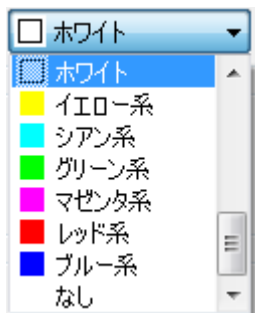
・文字色

「暗」「中」「明」でそれぞれ7系統の色が選択できるようになっており、「計21色」から選択できます。



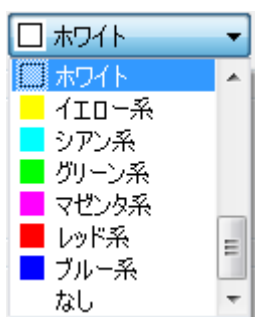
・縁取り色

「暗」「中」「明」でそれぞれ7系統の色と「なし」が選択できるようになっており、「計21色 + なし」から選択できます。



・マット色

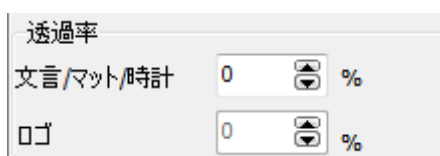
「暗」「中」「明」でそれぞれ7系統の色と「なし」が選択できるようになっており、「21色 + なし」から選択できます。



・透過率

文言/マット/時計の共通透過率を設定できます。

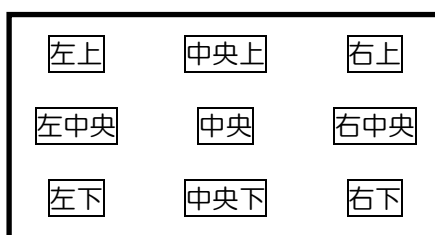
透過率の設定可能範囲は0～95%で、0%が透過無しです。



③表示をONにすると編集操作画面上に日時／タイマーが表示されます。

マウス操作にて日時／タイマーの移動を行うことができます。

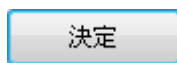
日時／タイマーの表示位置は下記9箇所 of いずれかとなります。



④再度、日時／タイマーボタンをクリックすると変更可能状態が終了します。

2.2.6 決定ボタン・キャンセルボタン

・決定ボタン



変更した内容を確定して、編集画面を閉じます。

編集した内容がメイン画面の編集内容画面に表示されます。

※この時点ではDVS-10Sに送信されません。

メイン画面の「テイク」ボタンをクリックすることで送信されます。

・キャンセルボタン



変更した内容を、編集画面を開いた時点に戻して、編集画面を閉じます。

2.3 タイマースケジュール設定画面

◇ タイマー機能の設定を行います。



1) 本画面の起動

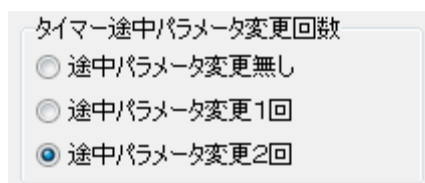
「2.2.5 日時／タイマーボタン」にて、「内容」項目をタイマーのいずれかに設定することで

タイマースケジュール設定 ボタンが有効になるので、ボタンをクリックします。

2) 設定

①タイマー途中パラメータ変更回数

タイマー稼働中にパラメータの変更を行う回数を選択します。



②初期タイマー

スタート時のタイマーについて、文字色、縁取り色、マット色、開始時間、表示場所を設定します。

初期タイマー

文字色 グリーン系 縁取り色 グレー マット色 ホワイト

開始時間 日 表示場所 左下

01:00:00

- ・文字色
「暗」「中」「明」でそれぞれ7系統の色が選択できるようになっており、「計21色」から選択できます。
- ・縁取り色
「暗」「中」「明」でそれぞれ7系統の色と「なし」が選択できるようになっており、「計21色 + なし」から選択できます。
- ・マット色
「暗」「中」「明」でそれぞれ7系統の色と「なし」が選択できるようになっており、「21色 + なし」から選択できます。
- ・開始時間
タイマースタート時の表示時間を設定します。
- ・表示場所
日時／タイマーの表示位置を下記9箇所より選択します。

左上	中央上	右上
左中央	中央	右中央
左下	中央下	右下

③タイマー変更1

パラメータ変更1回目のタイマーについて、文字色、縁取り色、マット色、変更時間、表示場所を設定します。各設定については②初期タイマーを参照してください。

タイマー変更1

文字色 イエロー系 縁取り色 グレー マット色 シアン系

変更時間 日 表示場所

00:10:00

④タイマー変更2

パラメータ変更2回目のタイマーについて、文字色、縁取り色、マット色、変更時間、表示場所を設定します。各設定については②初期タイマーを参照してください。

タイマー変更2

文字色 レッド系 縁取り色 ホワイト マット色 イエロー系

変更時間 日 表示場所

00:05:00

⑤タイマー終了

タイマー終了の時間を設定します。

タイマー終了

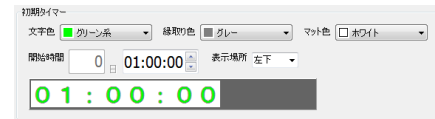
終了時間 日

3) タイマー動作イメージ

前ページまでの設定で実際にタイマー動作させた場合のモニタ表示例を説明します。

※画像ははめ込みイメージです。

- ・タイマースタート時（終了1時間前）～50分後（終了10分前）間の
カウントダウン表示



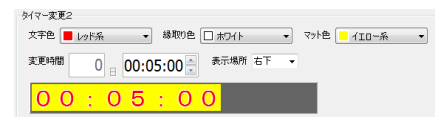
初期タイマー設定

- ・タイマースタートから50分後（終了10分前）～55分後（終了5分前）間の
カウントダウン表示



タイマー変更1設定

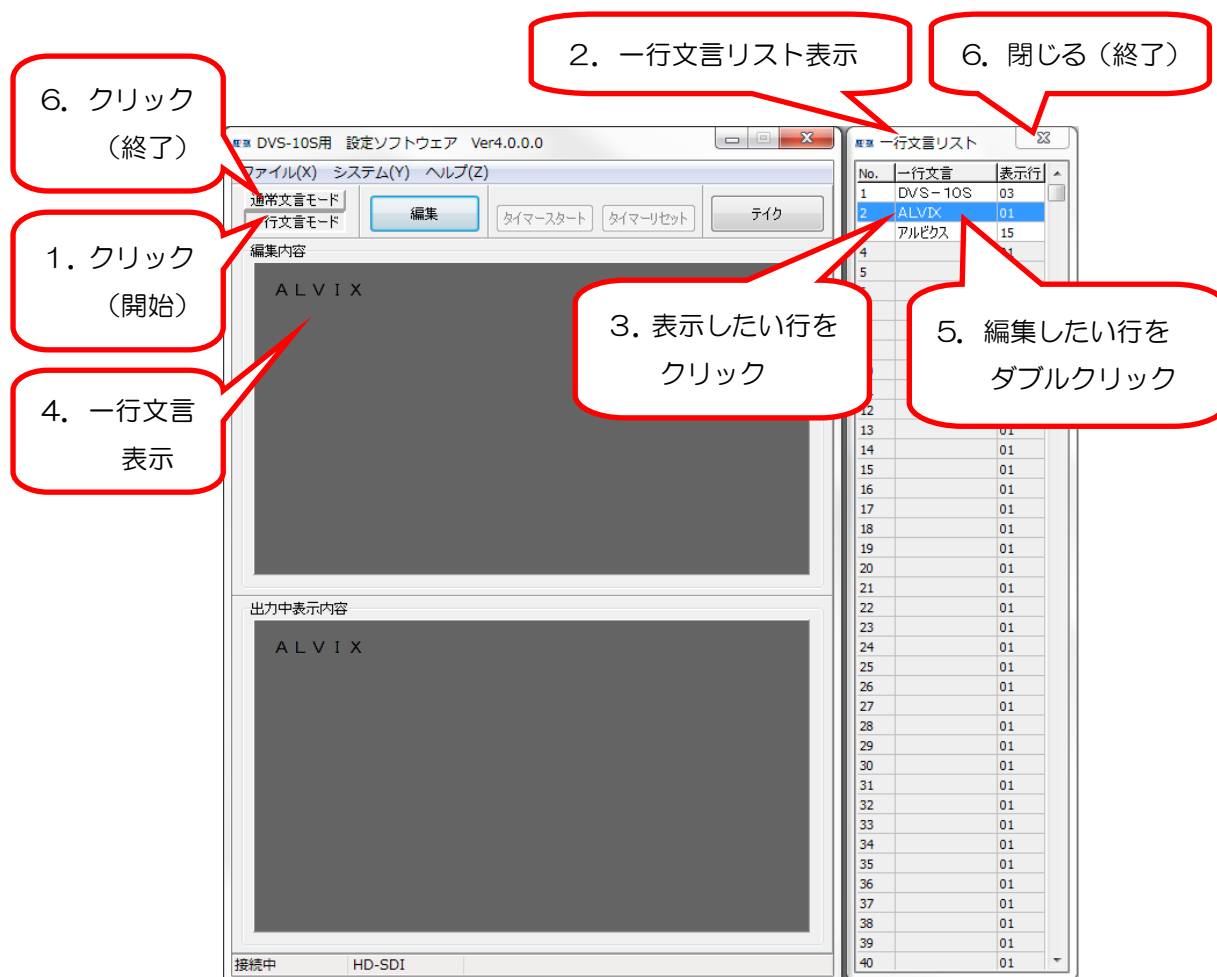
- ・タイマースタートから55分後（終了5分前）～タイマー終了間の
カウントダウン表示



タイマー変更2設定

2.4 一行文言モード

◇ 100種類の一行文言が登録でき、文言を切り替えて表示したい場合に使用します。



①一行文言モードボタンをクリックします。

②一行文言リストが表示されます。

③編集内容画面に表示したい文言を一行文言リストよりクリックします。

④編集内容画面に選択された文言が表示されます。

※マットの設定で 文言の下にマットを表示する にチェックを入れている場合は、マット位置を合わせるために一度編集画面を開いて決定ボタンをクリックしてください。

⑤一行文言リストをダブルクリックすると「2.4.1 一行文言編集画面」が表示され、文言を編集することができます。

⑥通常文言モードボタンをクリックするか、一行文言リストを閉じると一行文言モードが終了します。

※文言モードを変更したら、一度編集画面を開いて決定ボタンをクリックしてください。

2.4.1 一行文言編集画面

◇ 一行文言の編集を行います。

一行文言編集画面 : 登録番号「1」の一行文言を編集中

一行文言 (28文字まで)
ALVIX

文言高さ (1行目～15行目まで)
12 行目

OK キャンセル

1) 本画面の表示

一行文言リストをダブルクリックすると表示されます。

2) 編集

・ 一行文言

表示する文言を入力します。

シフトJIS第1、第2水準の全角文字が入力可能です。

・ 文言高さ

一行文言を表示する位置（高さ）を指定します。

※表示できる文字数、行数は

「2.2.1 文言編集ボタン - 表1. 文言の表示可能文字数と表示可能行数」
を参照してください。

お問い合わせ先

お買い上げいただきました弊社製品についてのアフターサービスは、お買い上げの販売店におたずねください。
なお、販売店が不明の場合は弊社へお手数でもご連絡ください。

故障・保守サービスのお問い合わせは

販売店：

TEL
担当

製品の操作方法に関するお問い合わせは

無断転載禁止

アルビクス株式会社

〒959-0214

新潟県燕市吉田法花堂1974-1

TEL：0256-93-5035

FAX：0256-93-5038